

COMPACT  
disc  
取扱説明書

SEGA SATURN™



# SKY TARGET™



スカイターゲット™

取扱説明書は使用前に必ずお読みになり、いつでも見られるよう大切に保管してください。

SEGA™

## ⚠ 注意

# セガサターンCD使用上のご注意

## ●健康上のご注意●

●ごくまれに強い光の刺激や点滅、テレビ画面などを見ていて、一時的に筋肉のけいれん・意識の喪失等の症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、このソフトを使用する前に必ず医師と相談してください。また、使用中にこのような症状が起きたときは、すぐに使用をやめ、医師の診察を受けてください。

●このソフトを使用するときは、部屋を明るくし、なるべくテレビ画面から離れてください。また、健康のため、1時間ごとに10～20分の休憩をとり、疲れているときや睡眠不足での使用は避けてください。

## ●キズや汚れをつけない●

ディスクの両面にはキズや汚れをつけないよう、扱いは注意してください。また、ディスクを曲げたりセンター孔を大きくしないでください。

## ●汚れを拭くときは●

レンズクリーニングなどに使うやわらかい布で、中心部から外周部に向かって放射状に軽く拭き取ってください。なお、シンナーやベンジンなどは使わないでください。

## ●保管場所に注意する●

使用後は元のケースに入れ、高温・高湿になる場所を避けて保管してください。

■このディスクを無断で複製することおよび貸貸業に使用することを禁じます。

■セガサターン本体の取扱説明書もあわせてご覧ください。

## ●文字を書いたりしない●

ディスクの両面には文字を書いたり、シールなどを貼らないでください。

セガサターンCDは、セガサターン専用ソフトです。普通のCDプレイヤーなどで使用すると、ヘッドホンやスピーカーなどを破損する恐れがありますので、絶対に使用しないでください。

セガサターンをプロジェクションテレビ(スクリーン投影方式のテレビ)に接続すると、残像光量による画面焼けが生じる可能性があるため、接続しないでください。

このたびはセガサターン専用ソフト「スカイターゲット」をお買いあげいただき、誠にありがとうございました。ゲームを始める前にこの取扱説明書を必ずお読みください。



## CONTENTS

[もくじ]

ストーリー 4

操作方法 6

ゲームの始め方 8

ゲームの遊び方 10

エアバトルテクニック 14

シークレットデータファイル 15

■このゲームはバックアップ対応です。データのセーブには空き容量が6必要となります。  
なお、データは自動的にセーブされます。



# 199X

年10月17日、米空軍が極秘に開  
発していた次世代最新鋭戦闘機、

XF/A-49 "White Sword" が、  
開発元である航空宇宙兵器開発センターでの最終テスト飛行の際、同  
機の専属テストパイロットであるダニエル・ダークリンクによって強  
奪、そのまま逃亡した。最終テストのため全武装が実装であり、同機  
と並行して開発が進められていた数々の新型専用兵器を搭載していた  
ため、同センターから追撃に向かったF-15E計5機を、瞬く間に全機  
撃墜し、そのまま逃亡をつつ。同センターでは推測される残燃料から  
行動半径を割り出し、各地の空軍基地に連絡してXF/A-49を包囲網  
を展開したのだが、それと時を同じくして数十機の国籍不明機が領空  
侵犯、XF/A-49を援護する姿勢を見せた。各基地から発進した部隊  
は国籍不明機と交戦、数機の国籍不明機を撃墜したもののXF/A-49  
は空中給油を受け、残った国籍不明機と共に消え、行方をくらませた。

撃墜した機体のパイロットを尋問したところ、この国籍不明機は多  
国籍新兵器製造企業「デルタイン」社の作戦行動部隊であると判明した。  
同社は東西を問わず各国の製造した兵器を仲介売買している他、  
自らも新兵器開発を行い、独自に開発した数々のハイテク兵器をも商  
品としている。それらに用いられる高水準の技術は、同社の研究機関  
での成果もさることながら、各大国の兵器関連機関に巧妙に送り込ま  
れた潜入工作員や調査員の情報収集活動によるところが大きい。つま  
り、大國で研究中の最新技術情報をこれら工作員らが入手、情報資料を  
同社へとリークし、独自の研究機関と莫大な資金をもって実用化して  
いるのである。このようにして得た最新技術を開発中の兵器へとフィ  
ードバックしているため、同社の兵器はどれも卓越した性能を発揮し  
非常に高い評価を受けている。更なる尋問の末、件のテストパイロ  
ットのダニエル・ダークリンクも同社の潜入工作員の一員と判明した。

## 最新鋭戦闘機



# 強奪される!

## XF/A-49、

彼は現時点で世界最高の性能を秘めるXF/A-49の機密技術資料のみならず、機体そのものを同社に運び込もうと画策していたらしい。

尋問の結果からXF/A-49の所在はほぼ明らかになったものの、国境を越えている以上あからさまに大部隊を他国に対して送り込むことは昨今の国際情勢から見て事実上不可能であり、何より国の最高機密とわかっていい戦闘機が、超国家的規模とはいえ一介の企業によって易々と奪取された事実を国内外に知らしめることは国の威信に関わることであり、政府がそれを許すはずもなかった。しかし奪取された最新鋭戦闘機をそのまま放っておくわけにはいかない。早急にXF/A-49を奪回、最悪でも破壊し、情報の漏洩をくい止めなくてはならない。それも可能な限り隠密裏に。上層部での慎重な審議の結果、決定された奪回・破壊作戦の内容は、戦闘機が数機という、ごく少数の戦力を国籍不明機に装わせて他国に送り込み、目的を遂行させる、という強行策であり、しかも隠密裏の作戦という性格上、単機での行動が望ましい、という強引ともいえる作戦であった。

単機での作戦行動、他国の防衛網、予想される「デルタイン」社の大迎撃部隊との戦闘、非公式の作戦ゆえ最低限の援護・補給しか受けられない状況、と提示された作戦条件はこの作戦の難度の高さを如実に物語っていた。並のパイロットでは作戦遂行は不可能である。すぐさま軍属はおろか民間人、傭兵などパイロットライセンスを持つあらゆる人間からのピックアップが行われた。その結果、即時作戦可能な4機の戦闘機に、この極めて危険な作戦の指令が下されたのだった。

4機の戦闘機は直ちに作戦行動に移った。だが果たして何機が無事に作戦を遂行して帰還してくるのだろうか。それ以前に果たしてこの危険な作戦が成功するのだろうか……

# 操作方法

まず最初に、操作方法を覚えましょう。  
コントロールドを接続したら、  
以下の説明をよく読み  
ゲームをスムーズにプレイするための  
基本操作を理解してください。

## コントロールド使用時の操作

コントロールドを使用する場合の、各ボタンの操作方法は下記のとおりです。スムーズに機体を操るためにも、ここであらかじめ各操作を覚えておきましょう。

### Lボタン

バルカン砲の発射

### 方向ボタン

自機の移動

### スタートボタン

ポーズ/解除

### Xボタン

ボス登場時のデモのスキップ

### Yボタン

使用しません

### Zボタン

視点変更

### Rボタン

ミサイルの発射

### Cボタン

TYPE A: ミサイルの発射  
TYPE B: ミサイルの発射  
TYPE C: バルカン砲の発射

### Bボタン

TYPE A: ミサイルの発射  
TYPE B: バルカン砲の発射  
TYPE C: ミサイルの発射

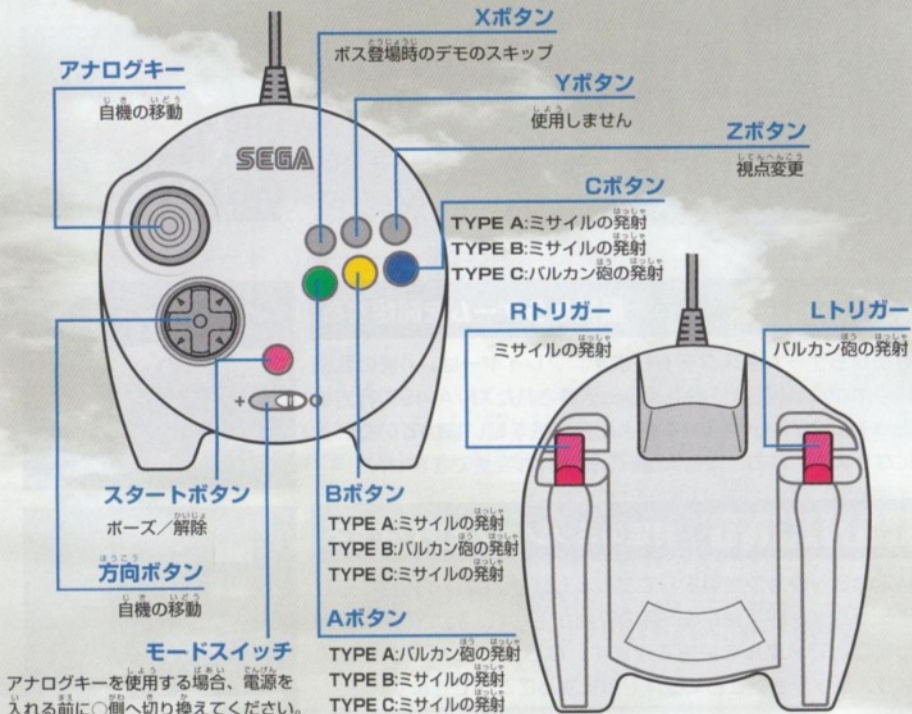
### Aボタン

TYPE A: バルカン砲の発射  
TYPE B: ミサイルの発射  
TYPE C: ミサイルの発射



## セガマルチコントローラー使用時の操作

セガマルチコントローラーを使用してゲームをプレイする場合は、下記の操作方法でお楽しみいただけます。なお、マルチコントローラーの詳しい使用方法等につきましては、セガマルチコントローラーに付属している取扱説明書をよくお読みください。



# ゲームの 始め方

タイトル画面でモードを選択すると  
いよいよゲームスタートです。

ここでは、2種類のゲームの始め方と  
各種設定を行うオプション画面について  
それぞれ説明しましょう。

## ゲームの始め方

デモ画面中にスタートボタンを押すとタイトル画面が表示され、続けてスタートボタンを押すとモード選択画面が表示されます。ゲームを始める場合は「ARCADE」か「RANKING」を選択してA・Cボタンで決定、設定を変更したい場合は同様に「OPTION」を選択・決定してください。



## ARCADE

最初からゲームを開始する

最初からゲームをスタートします。プレイヤーは、4機の戦闘機の中から選択した1機を操り、強奪されたXF/A-49の行方を追って、全7ミッションにおよぶ空中戦を戦い抜いていくことになります。なお、最初に選択した機体は変更できません。



## RANKING

特定のミッションをプレイする

特定のミッションを選択してプレイします。プレイ内容に応じてミッション終了後に5段階の評価が下され、特定の条件を満たすことでメダルを獲得できます。なお「ARCADE」とは異なり、ミッションごとに機体を選択することができます。

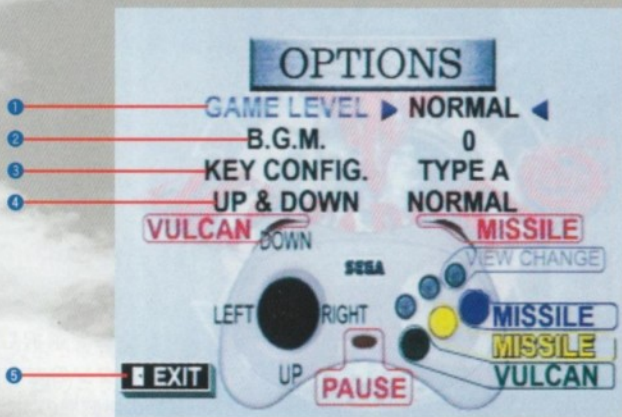




# OPTION

各種設定の変更を行う

ゲーム中の各種設定を変更することができます。方向ボタンの上下で変更したい項目にカーソルを合わせ、左右で設定を変更してください。変更した内容は自動的にセーブされます。なお、オプション画面表示中にスタートボタンを押すとモード選択画面に戻ります。



## ① GAME LEVEL

ゲームの難易度を3段階に変更することができます。EASY→NORMAL→HARDの順に難しくなります。

## ② B.G.M.

ゲーム中で使われている音楽を聴くことができます。方向ボタンの左右を押すと曲の選択、Aボタンを押すと演奏を開始します。

## ③ KEY CONFIG

コントロールパッド (セガマルチコントローラー)

のボタン設定を変更します。3種類ある操作タイプの中から、好みの操作タイプを選択してください。

## ④ UP&DOWN

方向ボタンの上下の操作を設定します。REVERSEを選択した場合は、機体を上下に移動する際の操作が、方向ボタンと同じになります。

## ⑤ EXIT

オプション画面を終了して、モード選択画面に戻ります。

# ゲームの 遊び方

ここでは、ゲームの進行方法や  
プレイ中の画面の見方等について  
説明していきます。

ゲームを楽しくプレイするためにも  
正しい遊び方を理解しておきましょう。

## ゲームの進行

「ARCADE」と「RANKING」の2つのモードでは、ゲームの進め方がそれぞれ異なります。まずは、各モードごとの進行方法をきちんと覚えましょう。



## ARCADE

[アーケード]

ARCADEモードのゲームの流れは右記のとおりです。基本的に、2～4を繰り返すことでゲームが進行していきます。

### モードの流れ

- 1 自機選択
- 2 ミッションスタート
- 3 ボス戦
- 4 ミッションクリア  
(ミッション選択)

## 1 自機選択

まず、プレイヤーが使用する機体を選択します。方向ボタンの左右で、4種類の戦闘機の中から使用する機体を選択して、A・Cボタンで決定してください。Bボタンを押すと、モード選択画面に戻ります。



## 2 ミッションスタート

ミッション開始です。戦闘機を操り、バルカン砲やミサイルを駆使して、次々と襲い来る敵を撃破しながら進みましょう。敵の攻撃を受けるごとに、画面右下のパワーメーターが減少していきます。



### 3 ボス戦

各ミッションの最後には強大なボスが登場します。画面上部のパワーゲージに注意しながらボスを撃破しましょう。制限時間内に撃破できればボーナスポイント加算、制限時間を過ぎた場合は逃げられてしまいます。



### 4 ミッションクリア (ミッション選択)

ボス戦が終了するとミッションクリアとなり、次のミッションに進みます。この時、ミッションによってはミッション選択画面が表示されます。方向ボタンの左右で選択し、A・Cボタンで決定してください。



## RANKING

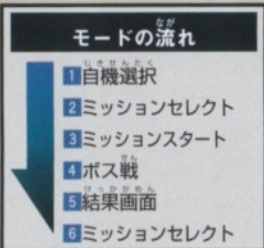
### 【ランキング】

RANKINGモードでは、右記のような流れでゲームが進行していきます。2のミッションセレクトでBボタンを押すと、1の自機選択に戻ることができます。



### 1 自機選択

使用する戦闘機を4種類の中から選択します。方向ボタンの左右で機体を選択し、Aボタンで決定してください。Cボタンを押すと、その戦闘機の情報を見ることができます。



### 2 ミッションセレクト

プレイするミッションを選択します。まず、方向ボタンの上下でミッションを選択・決定し、そのミッションをプレイする場合は「START MISSION」、ミッションの作戦内容を確認する場合は「BRIEFING」を選択・決定してください。選択できるミッションの数は、各ミッションをクリアすることに増えていきます。





### 3 ミッションスタート

ミッション開始です。ミッションの内容はARCADEモードと共通ですが、コンティニューはありません。自機が墜落した場合はミッション選択画面に戻ります。

### 4 ボス戦

ARCADEモードと同様に、ミッションの最後にはボスが出現します。制限時間内にボスを倒せなかった場合は、ボスに逃げられてしまいます。

### 5 結果画面

ボスを倒すとミッションクリアとなり、プレイ内容に応じたミッションの結果画面が表示されます。結果画面の見方については、下記を参照してください。ミサイルやバルカン砲の命中率を上げ、ダメージを抑えることが高ランクを狙うコツです。



結果画面の見方

- ① HIT RATE 総命中率
- ② MISSILE ACCURACY ミサイルの命中率
- ③ VULCAN ACCURACY バルカン砲の命中率
- ④ DAMAGE 機体のダメージ
- ⑤ CLEAR TIME クリア時間 (単位: 秒)
- ⑥ SCORE 得点
- ⑦ BONUS ボーナス得点
- ⑧ RANKING 総合成績



### 6 ミッションセレクト

結果画面を終了すると、再びミッションセレクト画面に戻ります。クリアしたミッション名の下には獲得した星の数が表示され、さらに、右隣のミッションをプレイできるようになります。また、画面下部には現在の階級が表示されますので覚えておきましょう。



## ゲーム画面の見方

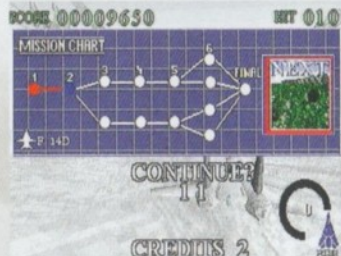
ゲーム画面中には、常にさまざまな情報が表示されています。それぞれの情報の意味を把握した上で、状況に合わせた的確な操作を行いましょう。



- ①現在のスコア。敵機を破壊するごとに加算されていきます
- ②現在のミッションのヒット数
- ③バルカン砲の照準。バルカン砲の弾数の制限はありません。
- ④ミサイルの照準。ロックオンせずに発射しても命中しませんので注意しましょう。ミサイル数の制限はありません。なお、1度に発射できるミサイルは6発までです。
- ⑤自機のパワーメーター

## ゲームオーバーとコンティニュー

敵の攻撃を受けてパワーメーターが0になると、自機は墜落してしまいます。残りクレジット数がある場合は、続けて「Mission chart」画面が表示され、スタートボタンを押すとプレイを続行することができます。残りクレジット数がない場合は、そこでゲームオーバーです。



# エアバトル テクニック

ここでは、ゲーム攻略の手助けとなる3種類の実戦テクニックを紹介し、ゲームクリア、さらにはハイスコアを目指すためにも、ここで紹介するテクニックをぜひマスターしましょう。

## TECHNIQUE

### バルカン砲と ミサイルを 使い分ける



弾数制限がないからといって、バルカン砲やミサイルを闇雲に撃っているだけでは効果的に敵機を倒すことはできません。近距離の敵は連射が可能なバルカン砲で撃墜、遠くの敵はミサイルで確実にロックオン攻撃、というのが基本的な戦法です。

### 激しいエアバトルを制するための 3種類のテクニック

任務を無事に遂行するには、敵の攻撃に対して臨機応変に対処することが必要です。まずは、3つのセオリーを身に付けておきましょう。

### ランキング モードで メダル獲得



ランキングモードで集めたメダルの数に応じて、アーケードモードのコンティニュー回数が増えます。メダルを取るには、命中率、パワーメーター等で5つ星を取るように心がけましょう。メダルは様々な条件で出現するので探してみましょう。

### 高得点を 狙うなら ボス戦で稼ぐ



高得点を狙う場合、ポイントとなるのはボス戦での戦い方です。例えば、エリア1の「ハルベルト」は、弱點のエンジンだけでなく、砲台やミサイルランチャーも破壊することができます。壊せるところは確実に壊す、これが高得点を狙うコツです。





# SECRET DATA FILE

[兵器<sup>へいぎ</sup>&パイロットデータ<sup>しゅう</sup>集]

# PLAYER'S FIGHTER & PILOT DATA

プレイヤー用戦闘機&パイロットデータ

## 超ハイスペックを誇る4機の最新鋭戦闘機と それらを縦横に操るエースパイロット

ここではプレイヤーが使用できる戦闘機と、そのパイロットを紹介しましょう。4機の戦闘機は、いずれも各国の第一線で活躍中の最新鋭機ばかりです。実際の機体のスペックを参考にして、使用する機体を選んでみるのもいいでしょう。また、一癖も二癖もある個性的なパイロットたちのプロフィールもなかなか興味深いところです。



だが、戦いはまだ始まったばかりだ。

GRUMMAN

## F-14D SUPER TOMCAT

【グラマンF-14D スーパートムキャット】

### 史上最強の艦上戦闘機

F-4の後継艦上戦闘機として開発され、双発エンジンに可変翼を組み合わせた機体は、F-4に比べて飛躍的に高い機動性能を誇る。初期量産型のF-14Aは、プラット&ホイットニー社製TF30エンジンを搭載しており、このエンジンを空軍のF-16と同じGE社F110エンジンに換装した機体がF-14Aプラスである。更にエンジン換装に加え、AWG-9火器管制装置を6倍の処理能力を持つAPG-71に換装するなど、電子機器をも一新したのが、このF-14D、通称「スーパートムキャット」だ。

McDONNELL DOUGLAS

## F-15S/MTD

【マクドネルダグラス F-15S/MTD】

### F-15の超高機動型技術実験機

F-15をDRF(二重用途戦闘機=敵陣への爆撃を加える阻止攻撃と、迎撃してくる敵戦闘機との制空戦闘を実行可能にする戦闘機)計画に合わせて、改造、空対地攻撃システムを追加したF-15Eストライク・イーグルを更に改良した技術実験機。主に短距離着陸を目的とした改造がなされ、その副産物ともいえる結果として機動性も大幅に向上した。ベースとなったF-15Eは、湾岸戦争でも優れた性能を十分に発揮した優秀機であり、更に新技術の改造が多々施されたF-15S/MTDは実験機とはいえ、トップレベルの性能を保持している。

## PILOT

### スティーブ・ラッセル

祖父、父ともに関空乗りという家系に生まれる。航空力学などの座学はからきしだが、天性の「カン」を持ち、F-14を操ることにに関しては、彼の右に出る者はない。直情的で、商確っ早く、ノリがよくて、女好き。

### ダグラス・ロリンザー

元は大手コンピュータ会社のエースプログラマー。自らが収集・蓄積した綿密なデータを元に、堅実かつ無駄のない飛行をモットーとする。一言多い性格で、口も速者。常に冷静に物事をとらえるタイプの人柄。

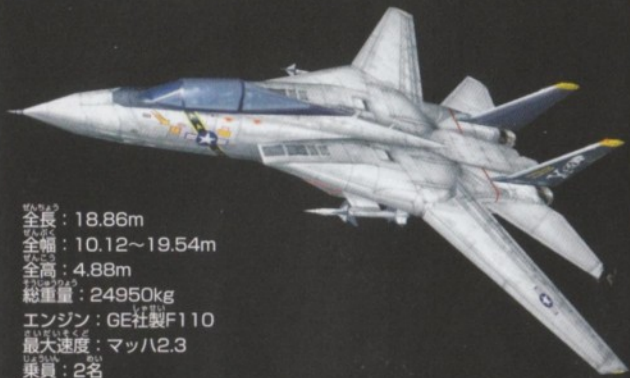
## PILOT

### ローランド・フリント

映画でも有名なトップガン・スクールの首席卒業生。努力家で、訓練や座学を怠らない真面目な性格。平時は無口な方だが、怒り出すと相棒のブリッグスでも手に負えないという激情家な一面も。口ひげがトレードマーク。

### ロバート・ブリッグス

フリントとはスクールの同期。普段は周りを笑わせてばかりいるが、空戦機動に入るや否や、優秀なレーダー迎撃士官へと変貌。テスト飛行データを着実に次へ生かす几帳面なところも。



全長: 18.86m  
全幅: 10.12~19.54m  
全高: 4.88m  
総重量: 24950kg  
エンジン: GE社製F110  
最大速度: マッハ2.3  
乗員: 2名



全長: 19.43m  
全幅: 13.05m  
全高: 5.63m  
総重量: 24.950kg  
エンジン: 詳細不明  
最大速度: マッハ2.5以上  
乗員: 2名



## アメリカ空軍曲技飛行チーム サンダーバース

1953年、米空軍はエリート戦闘機パイロット選抜によるデモンストラレーション飛行チーム「サンダーバース」を結成。各地の航空ショーに出演して、その卓越した飛行技術で絶大な好評を博している。同様に第二次大戦後に米海軍では「ブルーエンジェルス」が結成され、互いにライバルとしてレベル向上に励んでいる。現在「サンダーバース」が使用しているのは、F-16A(ラルフはC型)だが、曲技飛行用の改造は最小限に抑えられており、有事の際には即実戦力となるように義務づけられている。

## 外人傭兵部隊 インサニティ・ドッグ Insanity Dog

米政府が公にはできない隠密作戦、特に他国への無警告干渉や武力制裁などの作戦に投入される部隊。報酬は高額だが、作戦失敗後も、行方不明者の捜索や補償の奪回には全くなされない。生還率は極めて低く、一年以上部隊に在籍する者はごく稀であり、8割方は在籍期間中に死亡・行方不明となり姿を消す。それでも入隊希望者は後を絶たず、当然集まってくる者たちはシャバでは暮らせない人間がほとんどである。正規軍よりも実戦が格段に多く、一年以上在籍した者は一騎当千のスゴ腕である。

## GENERAL DYNAMICS

# F-16C FIGHTING FALCON

[ジェネラルダイナミクスF-16C ファイティングファルコン]

## 高い空戦能力を誇る軽量戦闘機

高性能ながら、あまりの高価格に多数を調達できないF-15の穴埋め用の機体の研究から、敵社の競争試作を勝ち抜いて正式採用が決定した戦闘機。軽量で空戦性能に優れ、配備数的な面では現在米空軍の主力戦闘機の座にある。また同時に、1983年から米空軍ではMSIP(多段階能力向上計画)と呼ばれる改修を各機種に施しており、F-16も同計画に沿って改修されている。改修を受けた機体のうち、単座型のものがC型と呼ばれている。F-16は米空軍以外にも16か国で採用され、現在、すでに3900機以上が生産されている。

## DASSAULT

# RAFALE M

[ダッソー ラファールM]

## フランスの次期主力戦闘機

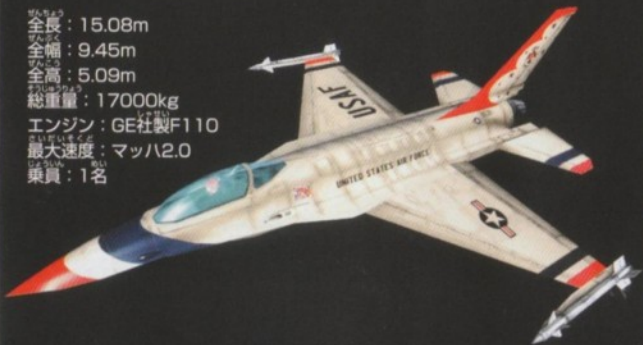
フランスのダッソー社によるラファールは、21世紀のフランス空・海軍の主力多用途戦闘機となるべく開発が進められている単座双発機であり、優れた機動性と多彩な搭載兵器、更にステルス性を合わせ持つという新世代の戦闘機である。技術デモンストラターであるラファールA完成後、空軍型の量産試験機ラファールC01、さらに降着装置を強化したラファールM01、M02、複座型のラファールB01などが、次々に飛行テストに加わっていき、1990年代末の実用化を自指して、順調に開発試験が進められている。

## PILOT

## ラルフ・エマーソン

有名な米空軍曲技飛行チーム「サンダーバーズ」のメンバー。高度の極めて高い技をたやすくこなし、失敗はただの一度もない。しかし、チームワークに欠けており、そのほとんどがソロ飛行となっている。女溺し。

全長：15.08m  
全幅：9.45m  
全高：5.09m  
総重量：17000kg  
エンジン：GE社製F110  
最大速度：マッハ2.0  
乗員：1名



## PILOT

## クローマ・カニングガム

米空軍が非公式に設立し統括している過激な外人傭兵部隊「インサニティ・ドッグ」の傭兵で、在籍して2年半にもなるというプロ中のプロ。以前はフランス外人部隊に在籍。それ以前も傭兵部隊を軽々としていた。

全長：15.30m  
全幅：10.90m  
全高：5.34m  
総重量：21500kg  
エンジン：詳細不明  
最大速度：マッハ2.0以上  
乗員：1名



# DELDINE GIGANTIC WEAPON DATA

[デルダイン社巨大兵器データ]

## 多国籍新兵器製造企業「デルダイン」社製超大型兵器群

ここでは、プレイヤーの前に立ちちはだかる「デルダイン」社製超巨大兵器の数々を紹介しましょう。同社が独自に開発した、新素材金属を駆使して造られた兵器は、いずれも圧倒的な巨体と戦闘能力を誇り、デルダイン社の迎撃部隊の要として機能しています。また、奪われた最新鋭機、XF/A-49のデータについてもここで紹介します。



## DELDINE DD-B-48 HALBERT

[デルダイン DD-B-48 ハルベルト]

### 新素材金属製の超大型爆撃機

超巨大機のノウハウを吸収・進化させ、より軽量かつ高剛性な新素材金属の技術を入手・応用し、限界に達していた巨大機の重量過多・剛性不足などの問題を解決した結果、完成した戦闘武装爆撃機。その爆撃機や輸送機としての性能もさることながら、役割を上回るほどの絶大な攻撃能力と防御力を持つ。新素材金属は、厚みさえあればミサイルの直撃にも耐える強度を誇り、軽量化できた分武装も充実、さらに優秀な自動追尾射撃装置が装備されているため、並の戦闘機、パイロットでは近寄るのも困難である。まさに世界最大の飛行機だが、デルダイン社はこれを公表していない。



全長：623.26m  
全幅：705.98m  
全高：74.92m

武装：  
4連装ミサイルポッド×2  
2連装バルカン砲×8



DELDINE

# DD-B-51 TALWAR / TALWAR II

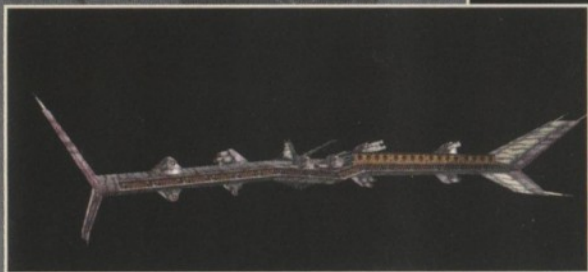
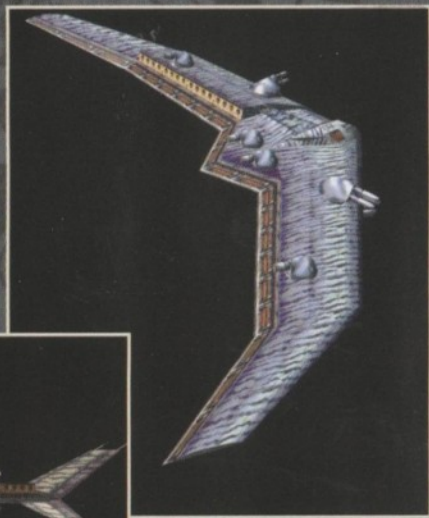
[デルダイン DD-B-51 タルワール/タルワールII]

## 高いステルス性能を誇る超大型全翼式爆撃機

胴体や尾翼のない主翼だけの飛行機、全翼形式機はステルス性には最適な形態である。アメリカのノースロップ社が半世紀かけて研究した成果が、米空軍の最新鋭ステルス爆撃機B-2であり、そのB-2とほぼ同様のコンセプトに十分な攻撃力を付加、さらに巨大化（B-2の25倍）によるペイロード増加を計って建造されたのが、この全翼形式重爆撃機「タルワール」である。しかし、全翼形式という形態だけではこの巨大な機体にステルス性を確保することはできず、レーダー電波や赤外線放射を軽減する工夫が随所に凝らされている。なお、合計2機建造されたタルワールのうち1機は、翼端の形態に改造が加えられ、タルワール2と呼ばれている。

全長：703.01m  
全幅：1403.01m  
全高：114035m

武装：  
ミサイルランチャー×4  
2連装バルカン砲×10



DELDINE

# DD-AH-12 VAJURA / VAJURA II

[デルダイン DD-AH-12 ヴァジュラ/ヴァジュラII]

## 「空の要塞」の異名を持つ超大型装甲ヘリコプター

攻撃ヘリコプターという兵器ジャンルは、近年ますますその存在価値が高まり、各国で新型攻撃ヘリの開発が盛んに進められている。このような情勢の中、この装甲戦闘ヘリコプター「ヴァジュラ」は、AH-64アパッチの約30倍、胴体全長で約40倍という恐るべき巨大さを誇り、もはや「空の戦車」どころではなく、「空の要塞」と表現するのがふさわしい。もちろん、デルダイン社のお家芸の新素材金属により軽量化と高剛性が施されている。また、後部のローターにはロシアの攻撃ヘリ、カモフKa-50ウァールフでも使用されているコ・アキシャル（2重反転）・ローターの技術を利用し、運動性能・速度性能・回転性などを格段に向上させるなど、随所に新技術を盛り込んでいる。武装は標準装備の各種バルカン砲台を機体各所に装備したほか、胴体中央部にありあまるペイロードを活かして大型空中機雷の散布装置を取り付けた。この機雷は熱源探知を行い、付近に熱源を感知すると自動的に爆発する。熱源の熱量はあらかじめ指定しておくことが可能で、飛行機のバーナー炎に合わせて迎撃用としてばらまくこともできる。ヴァジュラは計2機が建造され、1機は左右に2つずつの固定翼とパイロンを持った空戦仕様、もう1機は固定翼の代わりに爆撃用ユニットを装備した爆撃仕様となっている。前者をヴァジュラ、後者をヴァジュラ2と呼んでいる。

全長：617.04m

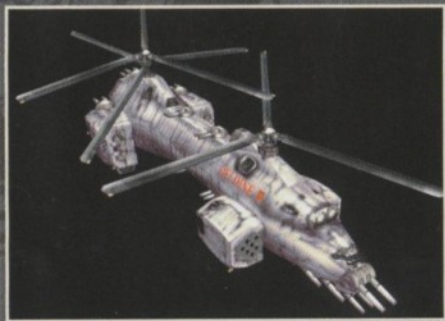
武装：

全幅：208.64m

空中機雷散布装置×2

全高：171.60m

各種バルカン砲×14





全長：1149.64m  
全幅：204.08m  
全高：365.80m

武装：  
機雷散布装置×1  
2連装バルカン砲×18

## DELDINE DD-AS-3 FLANBERGE

[デルダイン DD-AS-3 フランベルジュ]

### 艦載機搭載の装甲戦闘飛行船

近年では宣伝用などに使われ、実用的価値を求められない飛行船だが、隠密性という点では現代の最新鋭戦闘機にも勝る。これに着目したデルダイン社が最新技術をもって現代に蘇らせたのが、超大型装甲戦闘飛行船「フランベルジュ」である。武装はゴンドラ部分にほぼ集中しており、その最大の特徴は、艦載機の搭載および発進のためのカタパルトを装備していることである。空母並の搭載航空機数を誇り、有事にはそれらを発進させて本体を防衛・敵機を迎撃する、いわば空中空母だ。エンジンは消音性に優れ、機体各所に電波透過材・電波吸収材を塗布した新素材を用いるなどした結果、ステルス性・隠密性を持つことにも成功した。



全長：?m  
全幅：?m  
全高：?m

武装：  
迎撃用レーザーユニット

## DELDINE DD-LSBM-1 SCEPTER

[デルダイン DD-LSBM-1 セプター]

### 超大型大陸間弾道ミサイル

長距離戦術弾道ミサイル「セプター」は、通常の衛星打ち上げ用ロケットの約3倍の長さを持つ。その再突入弾頭は軽量かつ高硬度の装甲製のシェルに納められ、液体燃料方式の3段式のロケットで打ち上げられる。しかし、大量の弾頭を成層圏を超える高度へ打ち上げるには推力不足のため、ブースターでパワーを補助している。個々のブースターは既存の大陸間弾道ミサイルの打ち上げ能力を遥かに凌駕しており、3本の低温度処理機能を付加したノズルは、偵察衛星等による熱源反応探知から逃れるのに一役かっている。この「セプター」が迎撃されるならば、速度の上がりきらない上昇中に、レーザーを回避できる戦闘機でのみ可能である。



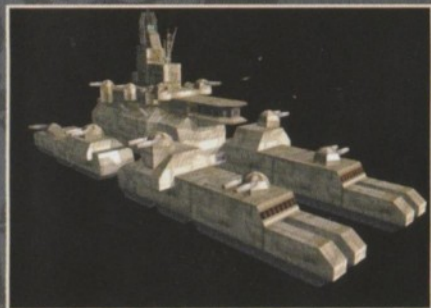
DELDINE

# DD-GBS-22 HRATHNIR / HRATHNIR II

【デルダイン GBS-22 ハースニール/ハースニールII】

## 要塞並みの兵装を誇る重武装地上戦艦

俗にいう巨艦戦時代は第2次大戦末期、世界最大の戦艦「大和」が、米海軍の戦艦機の前に崩れさったことによって終わりを告げた。しかし、広大な海や空ではなく、活動場所を限定される、陸上に照準を合わせて開発された重武装地上戦艦「ハースニール」は、大幅な軽量化により動力用のパワーユニットの増設が可能となり、地上物としては驚くほどの速度を手に入れることに成功した。とはいえ、これだけの巨体である。地盤が堅固であり、戦艦行動のための最小限のスペースを確保できる場所という、限定条件下の区域にのみ投入可能であり、その汎用性の低さは否めない。ハースニール最大の特徴は、戦闘状況に合わせた形態変化（トランスフォーム）である。走破性の向上や射角の拡大、攻撃力増加を計るために艦本体を4つの動力ユニットを用いてリフトアップするその姿は、まるで動物が四肢を突き上げて立ち上がっているかのようにも見える。なお、この形態でのみミサイルファランクスが使用可能となる。このほかにもレーザーユニットやバルカン砲台、ミサイルランチャーなどを備え、その兵装は要塞並みといっても過言ではない。ハースニールは計2隻が建造され、うち1台はマイナーチェンジを受け、ミサイルランチャーの代わりにVTOLやヘリコプター用の着陸ポートが設けられた。こちらはハースニール2と呼ばれている。



全長：913.11m  
全幅：346.39m  
全高：364.31m

武装：  
各種2連装バルカン砲×16  
ミサイルランチャー×1  
ミサイルファランクス×2



全長：999.98m  
全幅：995.85m  
全高：274.92m

武装：  
特殊誘導多弾頭ミサイル×12  
2連装バルカン砲×7  
ガトリング砲台×1

DELDINE

## DD-B-111 GUNGNIR

[デルダイン DD-B-111 グングニル]

### 最新型武装戦略爆撃機

武装戦略爆撃機「グングニル」は、ハルベルトがどちらかといえば高々度高速機という、若干古い運用思想のもとに建造された機体であったのに対し、ハルベルトをはるかに上回る速度能力・機動能力、マスバランスの中央集中、攻撃力の増大などの点が求められた。それらの要求項目を可能な限り解決、さらにハルベルト製造以降に内部で開発、もしくは外部から入手した新技術を盛り込んで作成されたのがこの機体である。攻撃力の増大については、ハルベルトでは困難であった近距離でのミサイルの命中精度の向上を図っている。



全長：522.49m  
全幅：991.60m  
全高：349.30m

武装：  
4連装ミサイルポッド×2  
2連装バルカン砲×7  
フレキシブルアーム×2

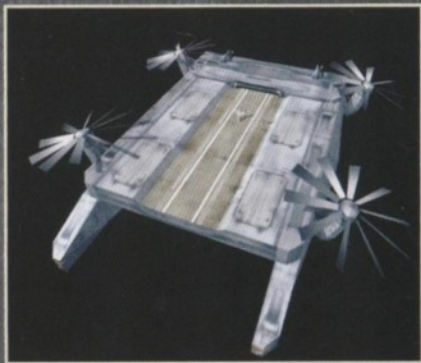
DELDINE

## DD-HBS-6 CLAYMORE

[デルダイン DD-HBS-6 クレイモア]

### 超重装甲ホバークラフト戦艦

ハースニールの“地上高速走行、重武装・重装甲”という条件はそのままに、何となく汎用性を持たせたいというところから建造されたのが、このホバークラフト戦艦「クレイモア」だ。出力ユニットの小型化、および大幅な出力増強により、従来のホバークラフトを大幅に超える圧倒的な推力と脅威的な速度を得た。さらに、4基ある各ユニットブロックがそれぞれ独立しており、これがいわば乗用車のサスのごとく、地形に独立して対応し、本体を地平に対して平行に近い状態で維持する。その結果、悪路走破性も格段に向上した。



全長：364.39m  
 主翼：364.76m  
 全高：231.07m

武装：  
 2連装バルカン砲×2  
 対空ミサイル砲×4

## DELDINE DD-BCH-111 BRIGANDINE

[デルダイン DD-BCH-111 ブリガンディン]

### 試験的に製造された戦闘空母ヘリ

フランベルジュによって空中空母思想は現実化した。元来が気球にだけに、艦載機搭載量の少なさを、着陸が非常に困難という問題が残った。そこで、付随価値としてではなく、空中空母としての性能のみに特化した機体として建造されたのが、戦闘空母ヘリコプター「ブリガンディン」だ。技術実験機の意味合いの強い機体のため、一連のデルダイン社製の巨大兵器の中ではやや小さいものの、航空母艦としての性能は飛躍的に向上している。機体上面の甲板は同時に3機以上の戦闘機が発進でき、離発着が容易にできるようにもなった。

## XF/A-49 WHITE SWORD

[XF/A-49 ホワイトソード]

### 奪われた次世代最新鋭戦闘機

現時点での世界最高峰の技術力の結晶ともいえるべき機体。数回行われたテスト飛行では、その卓越した性能を遺憾なく発揮した。各システムのマッチングの成功が、機体設計者の想像をはるかに超える驚くべき戦闘能力を生み出した。その能力はXF/A-49単機でF-15の1個飛行隊（通常24機編成）を易々と制圧可能なほど。また、同機専用の特殊武装も用意されており、それらを装備した場合の潜在戦闘能力は計り知れないものがある。機体性能のみならず、航空電子機器関係にも従来装備をはるかに凌ぐものが装備されている。



全長：21.99m

全幅：23.43m

全高：5.48m

総重量：約20000kg

推力：約20000kg×2

最大速度：マッハ4以上

乗員：1名



新作ゲームソフトの案内や楽しい情報を、ジャンジャンお知らせします。

## セガ ジョイジョイテレフォン

札幌	011-842-8181
仙台	022-285-8181
東京	03-3743-8181
名古屋	052-704-8181
大阪	06-333-8181
広島	082-292-8181
福岡	092-521-8181



## セガ ファックスクラブ

プッシュ回線またはトーン切り替えのあるダイヤル回線をお使いください。

東京	03-5950-7790
大阪	06-948-0606

- 1 ファックスの受話器を使ってコール。
- 2 音声ガイダンスにしたがってボタンを押せば、ほしい情報がファックスで送られます。

## セガ ホームページ

パソコンなどお持ちの接続端末でこのURLにアクセスしてください。

<http://www.sega.co.jp>

★番号をよく確かめて、  
正しくかけてください。

株式会社

セガ・エンタープライゼス

本社 〒144 東京都大田区羽田1-2-12

### この商品に関するお問い合わせ先

★セガサターンCD は修理できません。何か支障がございましたら、お客様相談センターまでお問い合わせください。

お客様相談センター 受付時間 月～金 10:00～17:00 (除く祝日)  
フリーダイヤル ☎0120-012-235

### 禁無断転載

このソフトのフォントは、FONTWORKS International Limitedのものを使用しています。  
FONTWORKSのフォントの名称、社名、及びロゴは、FONTWORKS International Limitedの  
商標または登録商標です。

Patents: U.S. Nos. 4,442,486/4,454,594/4,462,076; Europe No. 80244; Canada No. 1,183,276;  
Hong Kong No. 88-4302; Singapore No. 88-155; U.K. No. 1,535,999

TrueMotion® is a registered trademark of  
The Duck Corporation



TRUEMOTION®



© SEGA ENTERPRISES, LTD. 1995,1997  
GS-9103 672-4343

株式会社 **セガ**・エンタープライゼス